

国における再エネ関連委員会等開催状況（2024.12月分）

月日	内 容
12/2	<p>第53回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会／電力・ガス事業分科会電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/shin_energy/keito_wg/053.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●再生可能エネルギー出力制御の長期見直し等について ※トピックスにポイントを記載 ●効率的な系統運用に向けた諸課題について
12/4	<p>第7回 産業構造審議会 イノベーション・環境分科会 資源循環経済小委員会 太陽光発電設備リサイクルワーキンググループ 中央環境審議会 循環型社会部会 太陽光発電設備リサイクル制度小委員会 合同会議</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/resource_circulation/solar_power_generation/007.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電設備の廃棄・リサイクル制度構築に向けた論点整理
12/16	<p>第8回 産業構造審議会 イノベーション・環境分科会 資源循環経済小委員会 太陽光発電設備リサイクルワーキンググループ 中央環境審議会 循環型社会部会 太陽光発電設備リサイクル制度小委員会 合同会議</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/sangyo_gijutsu/resource_circulation/solar_power_generation/008.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電設備のリサイクル制度のあり方について
12/17	<p>第31回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会 バイオマス持続可能性ワーキンググループ</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/shin_energy/biomass_sus_wg/031.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ライフサイクル GHG 既定値の見直しについて ●輸入木質バイオマスの持続可能性について（持続可能性基準等の整理に向けた検討） ●調達価格等算定委員会への報告（案）について
12/17	<p>第100回 調達価格等算定委員会</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/santeii/100.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●太陽光発電・風力発電について
12/19	<p>第22回 産業構造審議会 保安・消費生活用製品安全分科会 電力安全小委員会 電気設備自然災害等対策ワーキンググループ</p> <p>出典：経済産業省ウェブサイト https://www.meti.go.jp/shingikai/sankoshin/hoan_shohi/denryoku_anzen/denki_setsubi/022.html を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●令和6年度の自然災害等による停電対応について ●石狩バイオエナジー合同会社 石狩新港バイオマス発電所における事故について
12/3	<p>『再生可能エネルギーの固定価格買取制度』に基づく再エネ出力制御指示に関する報告</p> <p>出典：東北電力 NW ウェブサイト https://setsuden.nw.tohoku-epco.co.jp/common/demand/seigyoshibiji_tounen.pdf を基にして作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ●直近の情報：東北電力 NW の出力制御は東北エリアで 12月に1回の指示があり、実績としては0回だった。

※青文字部分を Ctrl キーを押しながらクリックするとリンクされます

再エネ等動向調査(R6.12) トピックス

第 53 回 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会／電力・ガス事業分科会電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ

出典：経済産業省ウェブサイト

https://www.meti.go.jp/shingikai/enecho/shoene_shinene/shin_energy/keito_wg/053.html を基にして作成

再生可能エネルギー出力制御の長期見通し等について

毎年度、本 WG において **一般送配電事業者の試算結果を公表**している。今年度から、**再エネ導入量、電力需要を複数パターンで試算**を行っており、発電事業者の事業性判断に柔軟に活用いただきたい。

◆算定結果について（再エネ出力制御対策の効果）

●一定の前提条件を元に算定した長期見通しの値から、以下の対策が各々講じられた場合に、各エリアの**出力制御率**がどのように変化するかを算定した。

- 需要対策**：各エリア最低需要の 10%分について、蓄電池が 6 時間容量分の需要創出と仮定
- 供給対策**：既設の火力等発電設備の最低出力も 30%(火力)、50%(バイオマス)としたと仮定
- 系統対策**：現在建設中の地域間連系線の増強に加え、マスタープランにおいて増強の必要性が高いとされた地域間連系線が増強されたと仮定

(北海道→東北+200万kW・東北→東京+200万kW、北海道→東北+30万kW、九州→中国+100万kW、東北→東京+455万kW、中部⇔関西+300万kW)

(%)	北海道	東北	東京	中部	北陸	関西	中国	四国	九州	沖縄
出力制御率 (無制限無補償ルール) ※1,2,3	26	44	1	2	5	4	7	6	20	0.1
需要対策	23 (▲3)	40 (▲4)	1 (0)	2 (▲1)	4 (▲1)	3 (▲1)	5 (▲2)	4 (▲2)	15 (▲5)	0 (▲0.1)
供給対策	23 (▲3)	38 (▲6)	0 (▲1)	1 (▲1)	3 (▲2)	2 (▲1)	5 (▲2)	5 (▲1)	18 (▲2)	0 (▲0.1)
系統対策	9 (▲17)	12 (▲32)	1 (0)	2 (0)	5 (0)	4 (0)	7 (0)	6 (0)	16 (▲4)	—

※表中括弧内の数値は対策前出力制御率（赤枠）に対する差分

※1 太陽光と風力について、足元から2024年度供給計画2033年の導入量の伸びの1.3倍程度まで導入された場合を想定したもの。需要は2024年度供給計画2033年の見通しの1.1倍想定。

※2 「無制限無補償ルール事業者の再エネ出力制御見直し」(2023年度実績ベース)

※3 各一般送配電事業者試算のうち、太陽光・風力を統合した出力制御率を提示。

出所：各エリア一般送配電事業者

出力制御長期見通し算定に関する考え方

(出所) 第52回系統WG (2024年9月18日) 資料1を一部修正

- 「8,760 時間の実績ベース方式」による見通しのみ算定。
- 過去 3 年の年度毎に見通しを算定後、過去 3 年間の平均値を採用。
- 出力制御対策効果**は、2023 年度実績をベースに太陽光・風力導入量はケース②を用いて算定する。

項目	諸元	
太陽光・風力導入量	2024年度供給計画2033年度の導入量の伸びの1.0倍（ケース①）、1.3倍程度（ケース②）	
電力需要	算定年度（2021年度～2023年度）のエリア実績を2024年度供給計画2033年度の需要電力見通し及び足元の申込み状況で補正、補正後需要を増加補正しパラメータ分析	
連系線活用量	受電可能量考慮	
対策効果	①需要対策	各エリアの最低需要の10%分について、蓄電池が6時間容量分の需要創出と仮定
	②供給対策	火力等発電設備の最低出力を30%（火力）、50%（バイオマス）としたと仮定
	③系統対策	現在建設中及びマスタープランも踏まえ計画策定中の地域間連系線が増強されたと仮定 (北海道→+東北200万kW・東北→+東京200万kW、北海道→東北+30万kW、九州→中国+100万kW、東北→東京+455万kW、中部⇔関西+300万kW)

(参考) 再エネ出力制御の実施状況について

- 再エネの導入拡大により出力制御が実施されるエリアは全国に拡大、複数エリアでの同時出力制御の増加による域外送電量の減少や電力需要の減少等もあり、足元の出力制御量は概ね増加傾向。
- 今秋は九州では日射量の減少等により昨年度と比較して制御量が低下している一方、複数エリアで出力制御が行われるようになっている。



※ 淡路島南部地域は四国から電気を供給される関係から、出力制御は四国エリアと同様に行われるが、数字は関西に含む。